

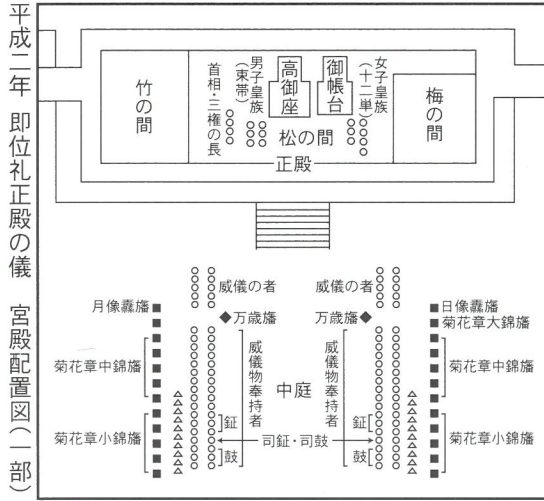
本居 宣長

江戸時代の国学者。源氏物語、古事記など古典文学の注釈や漢字音、文法などの国語学的研究にすぐれた業績を残した。また復古思想を説いて儒教を排し、国学の思想的基礎を固めた。国学四大人の一人。

今月の御大礼

十月二十二日

そくい れいせい でん  
即位礼正殿の儀



平成二年 即位礼正殿の儀 宮殿配置図(一部)

たかみくら  
高御座  
あま  
天つ日嗣と  
ひつき

日の御子の受け伝へます  
道は斯の道

もとおり  
のりなが  
本居 宣長

天皇陛下が御即位を国の内外に宣明される儀式を「即位礼正殿の儀」と言います。宮殿の中庭に色とりどり大小様々な旗と呼ばれる旗が左右に列立した内側中央に一对の万歳旗が立てられます。この旗は即位礼でのみ用いられ、神話に由来する五匹の鮎と酒壺が描かれ、大きく「萬歳」の文字が刺繍されており、陛下の御代が幾久しく続くことへの祈りが込められております。

正殿向かって右「梅の間」より天皇陛下は立纓の冠に黄櫨染御袍の御装束をお召しになり「高御座」にお昇りになられます。皇后陛下は御髪を大垂髪に結び上げて五衣唐衣裳をお召しになり御帳台にお昇りになられます。即位を内外に宣明する陛下のお言葉を賜り、国民の代表として総理大臣がお祝いの寿詞を述べ、参列者全員で万歳を三唱し、陛下の御即位に奉祝の誠を捧げます。

「即位礼当日賢所大前の儀」・「即位礼当日皇霊殿神殿に奉告の儀」  
「即位礼正殿の儀」・「祝賀御列の儀(パレード)」

